



## 『2学期を終了して!』

校長 千石 正 巳

あっという間の白銀の世界。雪が降る日、徒歩の児童たちは、帽子、ランドセル、上着などの上に雪が残っています。時には真っ白になってやって来ます。様子を見ていると、黙ってそのままずんずんと進んでしまおうとする子どもにはいますが、玄関のドアの前で懸命に靴についた雪を落としてから入ってくる子がいます。帽子をとってそれを使って雪を払ってから学校の中に入ってくる子がいます。友達のランドセルに積もった雪を払ってくれる子がいます。そんな姿を見ていると江戸しぐさの傘かしげを思い起こします。また、北海道の一本道の雪道ですれ違う際の、積もった雪へ一歩ずれる道の譲り合いなども思い起こされます。人に優しいマナーを身に付けている子どもが多いとうれしく感じる一時です。



▲「校長室の窓から」  
～雪山で遊ぶ1年生～

さて、本日25日をもって2学期が終了いたしました。学期末の参観・懇談への出席、誠にありがとうございました。短い夏休み後の例年より長い2学期となりましたが、修学旅行を皮切りに、運動会・遠足・マラソン記録会・学習発表会と大きな行事を実施いたしました。職員一同、どのような感染対策が必要なのか通知された『学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～』に基づきながら、様々な場面を想定して実施いたしました。何よりこれらの行事を通して、子ども達の笑顔や成長を見取ることができたことが、一番の喜びです。これも保護者並びに地域の皆様の感染予防対策によるものです。心から厚くお礼申し上げます。

先月末、お隣り滝川・旭川両市での新型コロナウイルス感染が確認されるようになったとの報道があり、本校においても更に警戒・緊張度が上がってきたところ、本市においても過日、感染が確認されました。

## あたたかい心でつながろう・乗り越えましょう

上の言葉は、既に配布済みの文書、12月1日に北海道教育委員会の小玉教育長から児童生徒と教職員・保護者へ発したメッセージにある言葉です。誰もが感染への恐怖をもち、その疑いが現れた場合、更には感染した場合には、大変大きな不安感をもつことでしょう。小学生だとなおさらです。どのような場面であっても、その不安感や疎外感を取り除くまではいかなくとも癒やす言葉がけがとても重要だと思います。誹謗・中傷の言葉ではなく、優しい言葉であたたかい心でつながりましょう。そして乗り越えていきましょう。

道における集中対策も1月15日まで延長されています。いつもの楽しい年末年始とは言えなくなってしまいましたが、冬季休業中におかれましても、いわゆる3密を避け、引き続き、検温、うがい・手洗い等の徹底にご協力をお願いいたします。

## アンケートのご協力ありがとうございました。

児童・保護者・地域の方にお話し、児童や学校の様子についてアンケートを行いました。このアンケートの結果も参考にさせていただきながら、新年度の計画を立てて参ります。ご多用の中、ご協力をいただきありがとうございました。

### 【児童アンケートの結果から】

◎よさと思われるもの

- ・命を大切にする気持ちをもってすごしていること。
- ・児童会や縦割り班など違う学年の人と活動することを楽しんでいること。
- ・学校で出された宿題は、きちんとやっていること。

◎課題と思われるもの

- ・宿題以外にも、家庭学習を家でしていること。
- ・学校以外でも読書をしていること。
- ・スマホやタブレット、パソコン、ゲーム機の使い方について、家庭で決めたルールを守っていること。

### 【保護者アンケートの結果から】

◎よさと思われるもの

- ・学校は、非常勤講師や支援員を効果的に活用し、学力向上に取り組んでいること。
- ・学校は、思いやりや自然・生命を大切にするなど豊かな心を育てる指導に適切に取り組んでいること。
- ・学校は、地域の人材や環境を取り入れるなど特色のある教育活動を行っていること。

◎課題と思われるもの

- ・子どもが、家でテレビやゲーム、インターネットを節度をもって利用すること。
- ・子どもが、挨拶や言葉づかい、礼儀などがしっかりと身につけていること。
- ・子どもが、家庭で、読書や学習に取り組んでいること。

### 【地域アンケートの結果から】

◎よさと思われるもの

- ・学校便り等を通して、教育方針や児童の様子ををわかりやすく伝えていること。

◎課題と思われるもの

- ・児童に、進んで挨拶するなどの基本的な生活習慣が身につけていること。

保護者アンケート自由記述の中で、これまでの「早寝・早起き・朝ご飯」に加え、**学習時間の確保**について家庭においても関心をもって子ども達に関わっている方が多く見られました。

- 「なるべく同じ時間帯に学習できるようにしている。」
- 「平日は宿題が終わった後、家庭学習をさせている。」
- 「その日にやりたい内容を本人に確認し、内容が偏っていたらアドバイスする。」
- 「社会・理科は、1ヶ月間に1年分を終わらせる。」
- 「一緒になって考える。」

など、実際に取り組んでいただいていることに感謝申し上げます。

また、**ネット利用について**の記述も以前に比べ多くいただきました。子ども達自身のアンケートでは、「家でのルールを守れていない」と回答した児童が多いのですが、それに対し、

- 「YouTube視聴は、親が許可したときだけ認めている。」
- 「ゲーム利用のルールが守られなければ、没収している。」

など、ルールを設けて取り組んでいる様子を知ることができました。

地域の方からは、**PTA廃品回収**についての評価を多くいただきました。

# 北新小NEWS

## 給食のできるまで



1月27日、1年生の教室で食育指導があり、大きなしゃもじやおたまを見せてもらいながら、給食ができるまでの学習をしました。この後、全学年で食事の大切さを学習します。

## 赤い羽根に協力



12月7日、子ども達の思いやりが詰まった募金箱が、児童会役員から社会福祉協議会へ渡されました。助け合いの気持ち、困っている方々へ届けられ役に立つことを願っています。

## 今年初の授業参観



12月10日、授業参観と懇談会を行いました。1学期はコロナ対策のため、学級ごとの開催は断念したので、実質今年初の授業参観となりました。少し緊張の中にも、いつも以上に張り切る子ども達の様子が見られました。

## たばこの害を学習



12月23日、高学年でたばこの害について学ぶ「ダメダメたばこ教室」が行われました。たばこに縁遠い子ども達ですが健康被害について間近に知るとともに、お家の方へのアピール役もお願いされました。

これらの活動の様子は、本校ホームページでも公開しております。  
<http://ed.city.fukagawa.hokkaido.jp/hokushin-el>

QRコードを使ってスマホなどで簡単に見られます。→



## 1月の生活目標 けじめのある生活をおくろう

1日(金)～4日(月) 学校閉庁日	21日(木) スキー学習① 放課後教室
12日(火) 3学期始業式 冬休み図書返却(～15日) 午前授業(～15日) 職員会議	22日(金) 食育指導(3・4年) マナビイ文庫入替 研修日(職員)
14日(木) 教材室等整理作業(職員)	25日(月) 新年度計画会議①(職員)
15日(金) 分掌部会(職員)	28日(木) スキー学習② 放課後教室
20日(水) 避難訓練(不審者対応) 児童委員会 スキーリフト代徴収締切	29日(金) 食育指導(2年) 新年度計画②(職員)

冬休み期間・・・12月26日～1月11日

## 明日から冬休み

健やかに新年を迎えるために・・・

各家庭へは、『冬休みのきまり』を別紙配布しておりますが、改めて確認していただき、事故等に遭わぬよう、そして清々しい気持ちで新年を迎えられますよう御家庭・地域の皆様のご協力をお願いいたします。

### 【生活について】

- 外出するときは、家の人に伝えてからにし、帰宅時刻(4時)を守りましょう。
- スーパー、コンビニなどの店に、子どもだけで出入りしないようにしましょう。
- 生きがい文化センターやスキー場など公共施設のきまりを守るようにしましょう。
- スマートフォンなどの使い方は、家の人とよく相談し、約束を守りましょう。

### 【学習について】

- 学習は計画的に、できるだけ午前中に終わらせましょう。
- 長い休みでなければ取り組めないようなことを計画してやってみましょう。

### 【健康・安全について】

- 危険なところ(川や線路、家の軒下など)での遊びは絶対にしないようにしましょう。
- スキー場へは、大人の人と一緒にいくようにしましょう。
- 知らない人に誘われても、絶対についていけないようにしましょう。

深川市や他の関係機関では、子どもに関する心配事・悩みごとの相談窓口が用意されています。周囲に相談できない子どもに関する悩み事がありましたらご利用ください。

○**深川市子どもと親の相談室**(深川市教育委員会) 電話 0164-23-5570  
 友達関係のトラブルや生活リズムの乱れなどの悩み事の相談

○**心の窓少年相談室**(生きがい文化センター内) 電話 090-1642-1859  
 子どもに関する心配事、悩み事についての相談

○**子ども相談支援センター**(北海道子ども相談支援センター) 電話0120-3882-56  
 いじめや不登校などについての相談

○**少年相談110番**(警察本部少年サポートセンター) 電話0120-677-110  
 少年の非行や犯罪被害、いじめや児童虐待、ネット上のトラブルなどを相談